

ホンダ、広島が輝くV5！

～第27回日本ハンドボールリーグ『ANA CUP』プレーオフ～



V5を達成した②ホンダ・斎藤と②広島メイプルレッズ・岩本

第27回日本ハンドボールリーグ『ANA CUP』プレーオフは、3月22日、23日に東京・駒沢体育館で決勝が行われ、レギュラーシーズン1位の男子・ホンダと女子・広島メイプルレッズが輝く5連覇を達成した。

レギュラーシーズンの上位3チームによるプレーオフは、まずファイナル進出をかけて2・3位が準決勝で激突。男子は湧永製薬（2位）が大同特殊鋼（3位）にスタートで先行を許したものの、前半終盤から後半出だしにかけて持ち前のハイテンポな戦いぶりで連続得点を奪い、そのまま主導権を握って26-21で勝利を収めた。これで3年連続でホンダと湧永製薬の決勝対決が実現。開幕から21連勝と圧倒的強さで1位を独走したホンダに対し、湧永製薬も5年ぶりのタイトル奪還に向けて闘志を燃やし、スタートから1点を争う息詰まる熱戦が繰り広げられた。両者一步も譲らぬスリリングな攻防は前後半の60分で決着がつかずに延長に突入。延長前半は32-31と湧永1点リードで折り返したが、後半に入ってホンダが王者の意地を見せて2分34-33と逆転、湧永製薬も同点に追いついたが、最後はホンダ・谷口が決勝ゴールを奪い、5年連続7回目の優勝を遂げた。MVPは再三の好プレーで勝利の原動力となった左腕サイドの広政が獲得した。

女子は女王・広島メイプルレッズがシャトレーゼ（3位）との準決勝を制した北国銀行（2位）を迎撃。開始13分まで7-7と互角の展開だったが、タイムアウト後に青戸のポストシュートに端を発して5連続ゴールを決めた広島メイプルレッズが一気にスパート。15-10と5点リードで迎えた後半もリズムは衰えず、林のランニングシュート、呉のカットインシュートなどで14分には24-11と大きくリードして勝利を確定づけた。北国銀行も15分過ぎから中村、浜田らで反撃を開始したが時すでに遅し。広島メイプルレッズが、さまざまと底力を見せつけて5年連続6回目の栄冠を獲得。この試合も縦横の活躍を見せたエース呉がMVPに輝いた。

湧永惜敗、北国も健闘及ばず 決勝

男子決勝は、試合開始から得点の応酬となり、また要所で両GKの好セーブもあり、引き締まった展開となった。

湧永・下川の先制ゴールで試合がスタート。2分過ぎからホンダが茅場のミドルなどで4連取すれば、湧永製薬も山口らの3連取で9分4-4と追いつき、その後も両チームの激しいせめぎ合いが続き、結局前半は16-15でホンダが1点リードで折り返した。

後半に入っても、ホンダ・広政、湧永・小沢のサイドシュートなどで一歩も譲らないシーソーゲームを展開。残り1分29-29の同点からホンダのマイボールで勝負を決めるかと思われたシュートを、湧永製薬も必死の全員D.F.でしのぎ、勝負の行方は延長に持ち込まれた。

延長前半、ホンダ・ストックラン、湧永・シゲルドソンの打ち合いとなり、32-31と湧永1点リードで折り返すが、V5を狙うホンダはレギュラーシーズン21連勝の底力を発揮、クリチエンコの7mT、広政の速攻で2分29秒に34-33と逆転に成功。湧永製薬も森山の好打で同点に追いついたものの、ホンダは3分51秒に谷口が勝ち越しのサイドシュートを決め、このあと湧永必死の反撃を負傷退場の四方に代わって後半途中出場したGK吉井の好守でしのぎ、歓喜のフィナーレへとなだれこんだ。

女子決勝は広島メイプルレッズが独壇場の強さを見せつけた。試合開始から10分までは5-5と互角のすべり出し。このあと2点先行された北国銀行が小松のナイスカットからの速攻などで再び同点とし、リズムをつかんだかに見えた場面で、広島メイプルレッズはすかさず作戦タイム。その後は吳の好アシストを受けた青戸のポストシュートなどで5連続得点を決め、前半15-10と5点リードで折り返した。

勝負所でゲイと抜け出す、にくいばかりの試合運び。後半に入っても広島メイプルレッズの攻勢が続き、林のランニングシュートや呉のステップシュート、岩本のスピード速攻など鮮やかなシュートが次々と決まり、後半14分24-11と大量リードを奪って勝利を不動のものに。北国銀行も15分過ぎから中村のステップシュート、浜田、小松の速攻などで24分20-26と差を詰めたが、女王の固いDFは最後まで衰えず、28-23で5年連続の栄冠を飾った。

通永製藥·古家

北國銀行・岡田



大同、シャトレーゼ無念の失速 準決勝

男子準決勝は開始早々、松林の速攻などで3連取した大同特殊鋼が、GK荻田の連続7mTシャットアウトもあり序盤の主導権を握った。しかし、17分8-4と大同リードの場面でタイムアウトをとった湧永製薬が攻勢に転じ、小沢らの活躍とGK坪根の好セーブもあって大同特殊鋼を12分間1得点に抑えて9-9の同点で前半終了。この勢いを後半に持ち込んだ湧永製薬は立ち上がりの5連取で優位に立ち、その後も集中力を切らさぬハイテンポの戦いぶりで大同特殊鋼の追撃を振り切り、王者ホンダが待ち受ける決勝戦へと駒を進めた。

女子準決勝は橋本のサイドシュートで先制したシャトレーゼが、その後も着実に加点して5分には4-1と先行、17分過ぎには10-6と優位をキープして好調に試合を進めた。

しかし、このあと両チームGKの好セーブもあり7分間無得点が続き、ここでスパートをかけたのが北国銀行。村上らの4連取を含む猛攻で11-11と同点に追いついて前半を折り返した。後半に入り、10分過ぎまでは一進一退の攻防が続いたが、中村の得点などで引き離しにかかった北国銀行に対し、シャトレーゼも意地を見せて応戦するが、再三の決定的チャンスを北国・GK田中の好守に阻まれ、結局20-17で北国銀行に軍配が上がった。



男子MVP・広政(ホンダ)



女子MVP・吳(広島メイプルレッズ)

MVPに 広政&吳

個人表彰

【1部】

最優秀監督賞
最高殊勲選手賞
殊勲選手賞
得点王
フィールド得点賞
シュート率賞
7mスロー得点賞
7mスロー阻止賞
最優秀選手賞
最優秀新人賞
ベストセブン賞

ベストディフェンダー賞
フェアプレー賞

【2部】

最多得点賞
フィールド得点賞
シュート率賞
7mスロー得点賞
7mスロー阻止賞
ベストディフェンダー賞
最優秀新人賞
フェアプレー賞

《男子》

橋本 行弘 (ホンダ・)
広政 宣孝 (ホンダ・初)
D・シグルドソン (湧永製薬・初)
朴 性立 (大同特殊鋼・) 142点
朴 性立 (大同特殊鋼・) 105点
松林 克明 (大同特殊鋼・初) 0.672
森本 彰宏 (大崎電気・初) 47点
吉田 耕平 (ホンダ熊本・初) 25本
朴 性立 (大同特殊鋼・初)
該当者なし
G K・坪根 敏宏 (湧永製薬・)
C P・松林 克明 (大同特殊鋼・初)
池辺 健二 (ホンダ・初)
広政 宣孝 (ホンダ・)
S・クリチェンコ (ホンダ・初)
朴 性立 (大同特殊鋼・)
S・ストックラン (ホンダ・)
羽賀 太一 (ホンダ・)
湧永製薬 (165点/21試合)

神田 友和 (北陸電力・) 111点
神田 友和 (北陸電力・) 111点
田中 勝弘 (トヨタ自動車・初) 0.693
保科 秀和 (トクヤマ・初) 21点
福田 竜介 (大阪ガス・初) 11点
該当者なし
杉山 卓也
大阪ガス (84点/15試合)

《女子》

林 五卿 (メイプルレッズ・)
吳 成玉 (メイプルレッズ・)
田中 麻美 (北国銀行・初)
吳 成玉 (メイプルレッズ・) 18点
吳 成玉 (メイプルレッズ・) 15点
小野澤香理 (北国銀行・初) 0.670
村上 麻美 (北国銀行・初) 44点
飛田季実子 (ソニーセミコンダクタ・初) 20本
吳 成玉 (メイプルレッズ・)
小野澤香理 (北国銀行)
田中 麻美 (北国銀行・)
橋本 寛子 (シャトレーゼ・初)
藤浦 美絵 (シャトレーゼ・)
佐久川ひとみ (オムロン・)
田中美音子 (ソニーセミコンダクタ・)
村上 麻美 (北国銀行・初)
吳 成玉 (メイプルレッズ・)
吳 成玉 (メイプルレッズ・)
シャトレーゼ (96点/15試合)

ベストセブン賞

G K・安藤 功規 (北陸電力・初)
C P・北村 暢啓 (北陸電力・初)
神田 友和 (北陸電力・)
田中 勝弘 (トヨタ自動車・初)
吳 相民 (インテックス21・)
保科 秀和 (トクヤマ・)
佐久間俊輔 (インテックス21・初)

最優秀レフェリー賞 家永昌樹(大阪府)・福島亮一(熊本県)

最優秀新人レフェリー賞 池渕智一・檜崎 潔(岐阜県)

第27回日本ハンドボールリーグ成績表 レギュラーシーズン日程終了 3月16日

順位	1部男子	ホンダ	湧永製薬	大同特殊鋼	大崎電気	ホンダ熊本	トヨタ車体	アラコ九州	HC東京	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	ホンダ	30 29 30	24 24 26	25 25 22	26 32 28	31 26 24	35 35 28	32 28 33	21	21	0	0	42	593	449	144	
2	湧永製薬	27 26 29		23 27 24	23 29 32	36 32 26	36 22 30	36 34 36	36 43 30	21	16	1	4	33	637	491	146
3	大同特殊鋼	19 17 22	27 20 24		21 18 25	19 26 25	26 24 30	31 32 40	29 20 28	21	14	2	5	30	523	427	96
4	大崎電気	22 24 20	22 22 21	26 12 20		29 22 26	28 21 25	22 38 29	28 24 29	21	11	1	9	23	510	463	47
5	ホンダ熊本	18 23 24	25 24 22	19 22 22	26 22 23		22 25 19	20 30 33	25 27 24	21	8	3	10	19	495	491	4
6	トヨタ車体	20 20 19	24 16 26	17 18 17	23 16 16	14 19 18		27 21 34	20 32 20	21	4	2	15	10	437	513	-76
7	アラコ九州	25 22 16	30 22 25	17 20 20	24 25 23	20 25 21	23 21 27		27 28 34	21	4	2	15	10	495	629	-134
8	HC東京	16 20 20	17 19 16	16 11 22	14 19 12	14 17 16	19 14 20	21 21 26		21	0	1	20	1	370	597	-227

上位3チームはプレーオフで順位を決定する。6 - 7位は対戦間勝点による。

順位	1部女子	メイブルレッスン	北国銀行	シャトレーゼ	オムロン	ソニー	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルレッスン		27 26 28	27 37 27	24 24 22	26 30 36	27 29 29	15	13	1	1	27	419	342	77
2	北国銀行	23 24 22		18 27 30	16 23 27	22 29 16	26 26 22	15	10	0	5	20	351	313	38
3	シャトレーゼ	22 29 28	17 29 27		16 24 21	20 26 29	20 27 32	15	10	0	5	20	367	343	24
4	オムロン	22 16 22	13 20 18	18 19 20		21 16 27	24 22 27	15	6	1	8	13	305	303	2
5	ソニーセミコンダクタ九州	18 28 23	20 16 22	16 24 25	13 30 17		22 13 20	15	3	2	10	8	307	352	-45
6	HC名古屋	18 21 26	17 17 16	16 18 21	16 14 16	21 13 20		15	0	2	13	2	270	366	-96

上位3チームはプレーオフで順位を決定する。2 - 3位は対戦間勝ち点による。

順位	2部男子	北陸電力	インテックス21	トヨタ自動車	トクヤマ	大阪ガス	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		23 26 23	25 27 25	34 31 29	25 23 31	39 32 26	15	14	0	1	28	419	280	139
2	インテックス21	19 23 19		24 34 27	39 30 30	31 30 28	25 42 31	15	10	2	3	22	432	340	92
3	トヨタ自動車	15 16 16	24 25 27		34 29 26	26 23 27	29 33 22	15	9	2	4	20	372	327	45
4	トクヤマ	17 22 20	17 26 28	18 20 18		22 31 32	32 27 29	15	5	0	10	10	359	424	-65
5	大阪ガス	16 24 22	18 25 23	16 17 20	31 26 22		17 25 25	15	3	1	11	7	327	396	-69
6	豊田合成	15 19 17	14 15 26	16 23 17	25 19 19	18 24 25		15	1	1	13	3	292	434	-142